

サービス見込量の進捗管理のための作業シート

計画値：平成30年度、実績値：平成31年3月末

ステップ1：認定率の比較

(%)

	計画値	実績値	差異	実績/計画	差異について考えられる要因やその確認方法
要介護認定率	19.0%	19.0%	0.0%	99.9%	見込どおり

認定者数

(人)

	計画値	実績値
	13,630	13,865

第1号被保険者数

(人)

	計画値	実績値
	71,632	72,953

ステップ2：受給率の比較

(%)

サービス名		計画値	実績値	差異	実績/計画	差異について考えられる要因やその確認方法
居宅サービス	訪問介護	1.59%	1.46%	0.14%	91.5%	
	訪問入浴介護	0.07%	0.05%	0.02%	74.6%	対応するスタッフが男性職員のみのも事業所も多いため、同性介助を希望する方（女性）が利用を控えるケースも要因と考える。
	訪問看護	0.72%	0.77%	-0.05%	106.6%	
	訪問リハビリテーション	0.44%	0.43%	0.01%	97.4%	
	居宅療養管理指導	1.52%	1.87%	-0.35%	122.7%	有料法人ホームでも看取りを行う事業所が増えてきており、看取りを行ううえで医療との連携が必要不可欠であることから、計画値よりも多くなっている要因と考える。
	通所介護	6.27%	5.92%	0.35%	94.4%	
	通所リハビリテーション	2.49%	2.37%	0.12%	95.0%	
	短期入所生活介護	0.34%	0.36%	-0.01%	104.1%	
	短期入所療養介護（老健）	0.09%	0.10%	-0.01%	112.3%	短期入所の利用者は経済的に負担を伴うため、単価が低い多床室を優先的に考えるが、生活介護はユニット型が多い状況なので医療ニーズも考え、療養介護を利用されるケースもあるのではないかと考える。
	短期入所療養介護（病院）	0.00%	0.00%	0.00%	-	
	福祉用具貸与	7.66%	7.36%	0.30%	96.1%	
	特定施設入居者生活介護	0.57%	0.53%	0.04%	93.7%	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	0.00%	0.001%	-0.001%	-	
	夜間対応型訪問介護	0.01%	0.00%	0.01%	0.0%	
	認知症対応型通所介護	0.06%	0.02%	0.05%	28.2%	通常の通所介護の中でも認知症を対応する事業所が増えていることや、自立支援医療のデイケアを利用している方も増えていることから、認知症対応型通所介護が計画値よりも少なくなっている要因と考える。
	小規模多機能型居宅介護	0.41%	0.38%	0.03%	92.5%	
	認知症対応型共同生活介護	0.34%	0.32%	0.03%	92.5%	
	地域密着型特定施設入居者生活介護	0.08%	0.08%	0.00%	94.1%	
	地域密着型介護老人福祉施設	0.16%	0.16%	0.01%	96.1%	
	看護小規模多機能型居宅介護	0.00%	0.00%	0.00%	-	
地域密着型通所介護	0.65%	0.59%	0.05%	91.8%		
施設サービス	介護老人福祉施設	0.98%	0.92%	0.06%	93.9%	
	介護老人保健施設	1.18%	1.12%	0.06%	95.0%	
	介護医療院					
	介護療養型医療施設	0.08%	0.06%	0.02%	76.5%	サービス提供施設が減少したことが原因と考えられる。
介護予防支援・居宅介護支援	11.50%	10.90%	0.60%	94.8%		

利用者数

(人)

	計画値	実績値
訪問介護	13,680	12,743
訪問入浴介護	624	474
訪問看護	6,192	6,725
訪問リハビリテーション	3,792	3,760
居宅療養管理指導	13,080	16,350
通所介護	53,928	51,851
通所リハビリテーション	21,432	20,734
短期入所生活介護	2,952	3,131
短期入所療養介護（老健）	732	837
短期入所療養介護（病院）	0	0
福祉用具貸与	65,844	64,437
特定施設入居者生活介護	4,896	4,670
定期巡回・随時対応型	0	11
夜間対応型訪問介護	48	0
認知症対応型通所介護	540	155
小規模多機能型居宅介護	3,528	3,324
認知症対応型共同生活介護	2,928	2,759
地域密着型特定施設入居者生活介護	696	667
地域密着型介護老人福祉施設	1,392	1,363
看護小規模多機能型居宅介護	0	0
地域密着型通所介護	5,568	5,207
介護老人福祉施設	8,460	8,091
介護老人保健施設	10,116	9,790
介護医療院		
介護療養型医療施設	720	561
介護予防支援・居宅介護支援	98,868	95,431

ステップ3：受給者1人あたり給付費の比較

給付費

		(円)					(円)	
サービス名		計画値	実績値	差異	実績/計画	差異について考えられる要因やその確認方法	計画値	実績値
居宅サービス	訪問介護	71,611	69,920	1,691	97.6%		979,639,000	890,995,169
	訪問入浴介護	83,212	66,112	17,100	79.5%	対応するスタッフが男性職員のみ事業所も多いため、同性介助を希望する方（女性）が利用を控えるケースも要因と考える。	51,924,000	31,337,018
	訪問看護	40,471	46,151	-5,680	114.0%	有料老人ホームに入所している高齢者の利用が増加したことが主な要因と考えられる。	250,597,000	310,363,040
	訪問リハビリテーション	41,669	36,649	5,020	88.0%	一人当たりの利用回数が減少したことが主な原因と考えられる。	158,009,000	137,801,257
	居宅療養管理指導	6,557	6,415	142	97.8%		85,761,000	104,884,814
	通所介護	146,010	144,864	1,146	99.2%		7,874,037,000	7,511,362,959
	通所リハビリテーション	90,428	87,908	2,520	97.2%		1,938,052,000	1,822,682,889
	短期入所生活介護	81,201	72,960	8,241	89.9%	短期入所の利用者は経済的に負担を伴うため、単価が低い多床室を優先的に考えるが、生活介護はユニット型が多い状況なので医療ニーズも考え、療養介護を利用されるケースもあるのではないかと考える。	239,705,000	228,438,716
	短期入所療養介護（老健）	66,806	66,102	704	98.9%		48,902,000	55,327,468
	短期入所療養介護（病院）	-	-	-	-		0	0
	福祉用具貸与	9,049	8,854	195	97.8%		595,840,000	570,553,028
特定施設入居者生活介護	188,314	187,182	1,133	99.4%		921,987,000	874,138,000	
地域密着型サービス	定期巡回・随時対応型	-	48,184	-	-		0	530,028
	夜間対応型訪問介護	27,167	-	-	-		1,304,000	0
	認知症対応型通所介護	185,385	153,316	32,069	82.7%	通常の通所介護の中でも認知症に対応する事業所が増えていることや、自立支援医療のデイケアを利用している方も増えていることから、認知症対応型通所介護が計画値よりも少なくなっている要因と考える。	100,108,000	23,763,939
	小規模多機能居宅介護	204,059	208,026	-3,967	101.9%		719,921,000	691,478,026
	認知症対応型共同生活介護	257,078	248,492	8,586	96.7%		752,724,000	685,589,833
	地域密着型特定施設入居者生活介護	205,470	200,293	5,176	97.5%		143,007,000	133,595,661
	地域密着型介護老人福祉施設	261,149	262,669	-1,521	100.6%		363,519,000	358,018,505
	看護小規模多機能型居宅介護	-	-	-	-		0	0
地域密着型通所介護	101,565	104,594	-3,029	103.0%		565,516,000	544,620,904	
施設サービス	介護老人福祉施設	251,478	255,914	-4,436	101.8%		2,127,500,000	2,070,597,534
	介護老人保健施設	265,353	270,048	-4,695	101.8%		2,684,313,000	2,643,771,011
	介護医療院	/	/	/	/		/	/
	介護療養型医療施設	293,424	306,945	-13,522	104.6%		211,265,000	172,196,388
介護予防支援・居宅介護支援	12,515	12,950	-436	103.5%		1,237,294,000	1,235,868,351	

ステップ4：サービス提供体制に関する現状と課題

認定者数及び第1号被保険者数ともに、計画値よりも実績値が若干上回っている状況ではあるが、認定率は計画値の見込みどおりの推移である。受給率の現状として、サービス料が高額のサービス（訪問入浴介護、認知症対応型通所介護）の受給率が低く、医療ニーズが高い要介護者における居宅療養管理指導のサービス受給率が高くなっている。受給者1人あたりの給付費に関しては、施設サービスが計画値よりも実績値が高くなっており、計画策定時と比較して利用する方の重度化が進んでいないか分析すること、居宅サービスの給付費が訪問看護以外、計画値よりも実績値が下回っている要因を分析することの課題等がある。